※令和４年度以降入学生用

学校番号	1013

令和８年度　理科

教科	理科	科目	生物基礎（前期）	単位数	１単位	年次	１年前期
使用教科書	改訂 高等学校　生物基礎　（第一学習社）						
副教材等	スクエア最新生物図説（第一学習社）　　セミナー生物基礎（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「自然に親しみ、見通しをもって観察、実験などを行い、問題解決の能力と自然を愛する心情を育てる」小・中学校での理科の学習を終えて、人と自然について「遺伝子」、「恒常性」、「生態系」という３つの視点で見ると、どのように見えてくるのか？どのように考え、行動すれば人と自然を大切にし、健康な生活を送れるのか？これからの人生につながる学びをしてほしいと思っています。

２　学習の到達目標

生物や生物現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 日常生活と社会との関連を図りながら、生物や生物現象について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。

(2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

(3) 生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生物や生物現象について、基本的な概念や原理・原則を理解し、知識を身に付けている。生物や生物現象に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	生物や生物現象の中に問題を見いだし、探究する課程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。	日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象の関係に関心をもち、意欲的に探究しようとしている。生物の共通性と多様性を常に意識するなど、科学的に探究しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学期末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期(中間まで)	生物の特徴	生物の特徴	a:生物の特徴について，生物の共通性と多様性，生物とエネルギーの基本的な概念や原則・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b:生物の特徴について，観察，実験などを通じて探究し，多様な生物がもつ共通の特徴を見いだして表現している。 c:生物の特徴に主体的に関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験
前期(期末まで)		遺伝子とその働き	a:遺伝子とその働きについて，遺伝情報と DNA，遺伝情報とタンパク質の合成の基本的な概念や原則・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b: 遺伝子とその働きについて，観察，実験などを通じて探究し，多様な生物がもつ共通の特徴を見いだして表現している。 c: 遺伝子とその働き主体的に関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験 定期考査	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度